

豊田市洪水ハザードマップ

豊南 末野原 上郷 中学校区

命を守る行動をとろう！ 想定される最大の浸水状況

1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨



- #### 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)*
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)*
 - 浸水実績(H12東海豪雨)
 - 土砂災害特別警戒区域*
 - 土砂災害警戒区域*
 - 土砂災害危険箇所
 - 緊急輸送道路等
 - 道路(国道・県道)
 - 中学校区
 - 市町村界
 - 風水害時の指定緊急避難場所
 - 一時避難場所
 - 一時車両退避場所
 - 市外の指定緊急避難場所等
 - 官公庁・消防署・警察署
 - 河川監視カメラ
 - 水位観測所
 - 雨量観測所
 - 地下施設
 - アンダーパス
 - 要配慮者利用施設

番号	名称	番号	名称
1	うねべこども園	56	特別養護老人ホーム豊大園
5	みずほこども園	59	特別養護老人ホーム第2つばね
6	母のこども園	61	サービス付き高齢者向け住宅つばね(くすね)
7	柳川こども園	65	サービス付き高齢者向け住宅クルール豊田(上郷)
8	丸山こども園	67	豊南園デイサービスセンター
9	こじまこども園	68	グループホームジョイア永寛
10	今こども園	71	ごみ処理サービス
11	上郷こども園	74	ジョイナスてく
13	学母ルーツ幼稚園	78	ごめ組
17	元城小学校放課後児童クラブ	79	ジョイナスつかき
18	朝日小学校放課後児童クラブ	81	なないろ
21	童子山小学校放課後児童クラブ	82	季美ショートステイ 豊田店
22	朝日小学校放課後児童クラブ	83	bonds cafe(豊田市福祉センター内)
25	東田病院	84	つばね
28	内田クリニック	85	のーひ
29	吉田整形外科病院	86	さきつば
30	河合眼科	87	生活介護 水音
31	加茂クリニック	90	豊田キャリアセンター駅前校
35	サンピア豊田みたち	92	ジョイナスふれあい
36	デイサービス まりの家	93	福祉センター
37	日本介護サービス株式会社	95	上郷中学校
38	介護支援センターつばね デイサービス事業部	96	朝日小学校
39	日本介護サービス 2号館	97	朝日小学校
41	T-グラシア 水源サロン	98	元城小学校
42	三九郎病院リハビリサービスセンター	102	童子山小学校
45	介護支援センター つばねグループホーム事業部	105	豊田東高等学校
49	フランスパスト 豊田デイサービスセンター	109	ショーステイ さくら社
50	るこくデイサービス石巻	111	カラフル豊田駅前
51	生活リハビリセンター アビリティーズ豊田	113	カラサキ 豊田センター (あんま支援センター)
52	豊の家グループホーム 豊田松ヶ枝	115	ほしぞら ねこのて
53	特別養護老人ホーム うねべの里	116	指定共同生活介護かりん
54	有料老人ホーム ラルガヴィータ		

番号	名称
30	明治橋付近(矢作川)
12	上郷町(家下川)
11	細谷町(逢妻男川)
27	久澄橋付近(矢作川)
28	加茂川水門付近(矢作川)
29	竜宮橋付近(矢作川)
31	美大橋付近(矢作川)
32	東名矢作橋付近(矢作川)
33	天神橋付近(矢作川)
34	愛媛矢作橋付近(矢作川)
35	岡崎大橋付近(矢作川)

番号	名称
19	矢作川(右岸31.8K地点)
25	家下一号橋
16	矢作川(左岸27.8K地点)
11	駅前橋
17	矢作川(左岸29.0K地点)
18	岩津
20	矢作川(左岸38.9K地点)
27	吉森橋

番号	名称
8	上郷
1	西町
7	豊田(常盤町)
4	豊田(常盤町)
5	長興寺
10	竜神

番号	名称
12	高橋台3号線
1	県道駕籠みよし線
2	東名高速道路
4	国道248号
5	国道248号
6	愛知環状鉄道
7	愛知環状鉄道
8	愛知環状鉄道
9	国道155号バイパス
11	小坂若林5号線

注意事項

- マップに示した浸水の予想される深さや範囲は、計算結果によるものであり、降雨の方向によっては浸水の想定されていない地域においても浸水したり、想定される深さが実際の深さとは異なる場合があります。
- このマップは、洪水浸水想定区域、内水浸水想定区域、ため池ハザードマップなどの情報に基づいて作成しています。
- 国・県管理河川からの氾濫は、各河川管理者が「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)」(平成27年7月)に基づき算出を行っています。
- 一部の豊田市管理河川(小規模河川)の氾濫浸水想定区域図作成の手引き(令和2年6月)に記載されている土木研究所向けモデルを用いて算出を行っています。
- 内水氾濫により想定される浸水は、20cm以上を想定しています。
- ため池からの氾濫は、浸水のため池が決壊した際の影響範囲を想定しています。
- 浸水実績(平成12年東海豪雨)の浸水は、当時の浸水範囲等により作成したものを示しています。このマップは、土地利用や都市計画の変更(宅地造成等)を反映した上での算出結果を想定しています。浸水実績(平成12年東海豪雨)が浸水想定区域内に含まれていないことがあります。
- 土砂災害警戒区域等は令和2年12月31日現在のものです。
- 事後の調査結果によって土砂災害警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります。
- 一時避難場所・一時車両退避場所は、市内全域を対象とし、一時的に利用できる施設です。

番号	名称	電話	避難スペース
33	豊南中学校	28-0947	体育館
34	前山小学校	28-0192	体育館
35	山之手小学校	28-0722	体育館
36	平和小学校	29-3833	体育館
37	末野原中学校	27-9800	体育館
38	寿豊野小学校	28-5027	体育館
39	大林小学校	28-2501	体育館
40	豊野高等学校	28-8800	体育館
41	上郷中学校	21-0035	校舎③(浸水)
42	高嶺小学校	21-0026	体育館
44	上郷コミュニティセンター	21-0001	庁舎②(浸水)
11	朝日中学校	32-0198	体育館
12	童子山小学校	32-0196	校舎③(浸水)
14	衣丘小学校	34-2030	体育館
15	豊田西高等学校	31-0313	体育館
18	美山小学校	28-3458	体育館
25	美里中学校	89-1731	体育館
26	野見小学校	80-0372	体育館
28	広川台小学校	80-2801	体育館
45	竜神中学校	28-6600	体育館
46	竹村小学校	52-3420	体育館
47	土橋小学校	29-5285	体育館
48	豊田工業高等学校	52-4311	体育館
50	若林東小学校	52-7211	体育館
52	豊田南高等学校	53-1011	体育館

番号	名称
2	豊田参勤館地下駐車場
4	豊田市役所南庁舎
3	豊田市役所東庁舎
6	コバークینگ

番号	名称
8	市民文化会館
	昆森公園(駐車場)
	西山公園(駐車場)
11	新生公園(駐車場)
	鞍ヶ池緑地(駐車場)
	愛知工業大学
	愛知学泉大学
	ZENT大清水店(駐車場)
	ZENT豊田本店(駐車場)
7	ZENT若林店(駐車場)
	石野運動広場(駐車場)

番号	名称	電話
34	豊田交番	35-0110
48	豊南交番	27-2866
18	南消防署末野原分署	25-3070
49	末野原交番	26-6200
59	末野原交番	35-0110
6	上郷コミュニティセンター(上郷交番)	21-1881
16	南消防署	25-9008
40	上郷交番	35-0110
1	豊田市役所	31-1212
12	消防本部中消防署	35-9720
17	消防署西分署	35-9716
20	豊田警察署	35-0110
29	豊田市駅前交番	35-0110
31	御立交番	35-0110
32	美山交番	35-0110
33	土橋交番	35-0110
43	朝日丘交番	34-1561
46	美里交番	80-1697
50	竜神交番	29-1819
56	朝日丘交番	35-0110



災害から命を守るのはまず、あなた自身です



【ハザードマップとは】
 豊田市洪水ハザードマップは、大雨による被害から皆さんが避難する際の参考となる情報をまとめたものです。このマップには、矢作川をはじめとした市内の主要な河川が大雨により氾濫した場合に浸水が想定される区域や深さ、土砂災害の危険箇所、避難場所などを表示しています。

1 災害リスクを知ろう

まずは、自分の住んでいる地域の災害リスク(被害想定)を把握しましょう。
 河川の氾濫によって予想される浸水の範囲と深さのほか、指定緊急避難場所などの情報が記載されています。想定最大規模降雨(1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨)での被害想定になります。
 1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨：1,000年前に1回発生する周期的な大雨ではなく、1年間という期間でみた場合、毎年1/1,000(0.1%)程度の確率で発生する規模の大雨のことです。発生率は低いです。今年や来年に発生する可能性もあります。何より、ひとたび発生すると甚大な被害をもたらすため、いざという時に命を守る行動をとるために日頃から十分な備えが必要です。

詳しくはこちらのWebで・・・

- 洪水ハザードマップに関する様々な情報をまとめています。
- 洪水ハザードマップデータ(PDF)
- とよたマップ(防災マップ)*
- 河川氾濫等の解析条件
- リアルタイム防災情報 など

とよたマップ(防災マップ)*: Web上の地図に様々な災害リスクを重ねて表示できる地図情報サービスです。自由に拡大・縮小ができるため、自宅付近の災害リスクをより詳細に確認することができます。

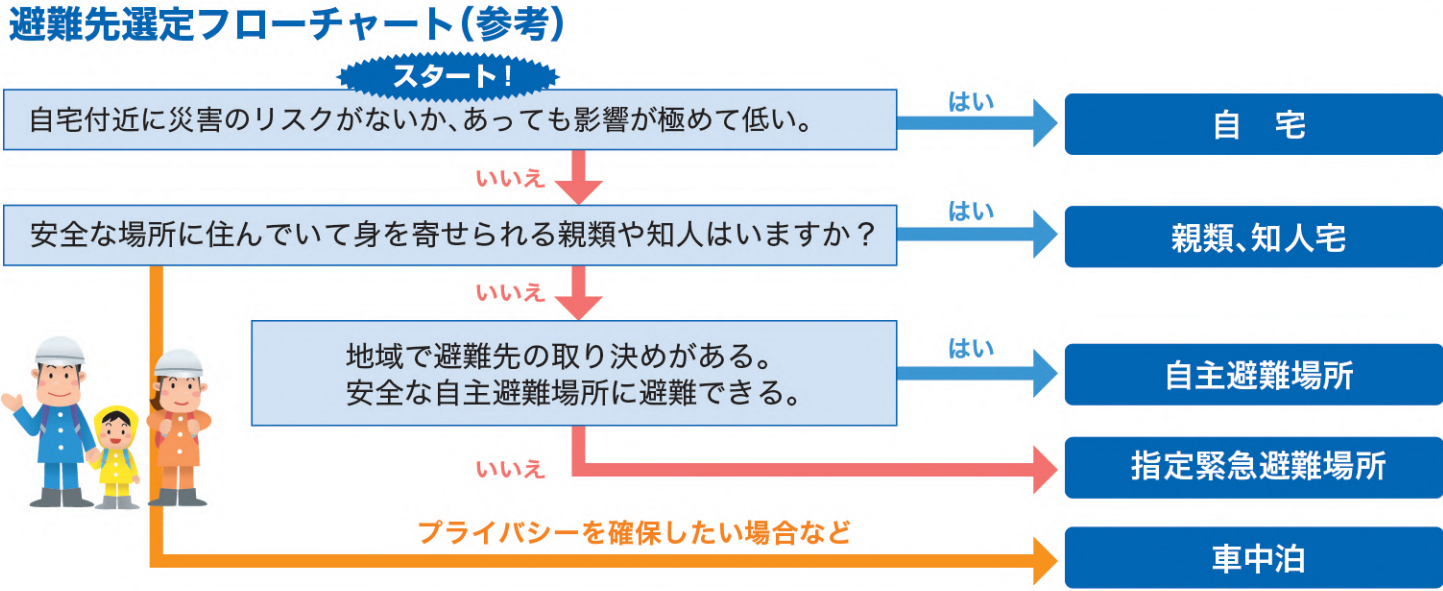
2 避難先と避難経路を確認しよう

緊急時にあわてず無事に避難するには、事前の準備と確認が必要です。
避難行動について知ろう

水平避難(立退き避難) 浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険区域から離れ、安全な場所へ避難します。 離れた場所への移動のため、避難に一定の時間が必要です。事前に安全な避難経路や移動手段を確認し、余裕を持って避難を開始しましょう。	垂直避難(上階等移動) 安全な場所へ水平避難する時間がない場合や逃げ遅れてしまった場合は、命を守るために、自宅の2階や近所の頑丈な建物なるべく高い階など危険が及ばない場所に避難します。 あくまで命を守るための行動であり、浸水が長期継続した場合や危険区域内に孤立した場合の問題点も考えましょう。豊田市には浸水「1階避難」箇所もあります。	屋内安全確保(在宅避難) 浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険がない場所または影響が小さい場所で、屋外に避難する方がかえって危険と判断される場合は、自宅などに留まり、安全を確保します。 電気・水道・ガスの停止に備えた準備や食料、水、非常食などの用意を日頃からしておきましょう。
---	--	---

避難先を考えよう・表面のマップにアイコン表示がある避難先は「指定緊急避難場所」と「一時避難場所(一時車両退避場所)」です。
 ・避難先はこの2つである必要はありません。下で紹介する施設等を参考に、自身や自宅の状況に応じて最適な避難先を考えてみましょう。

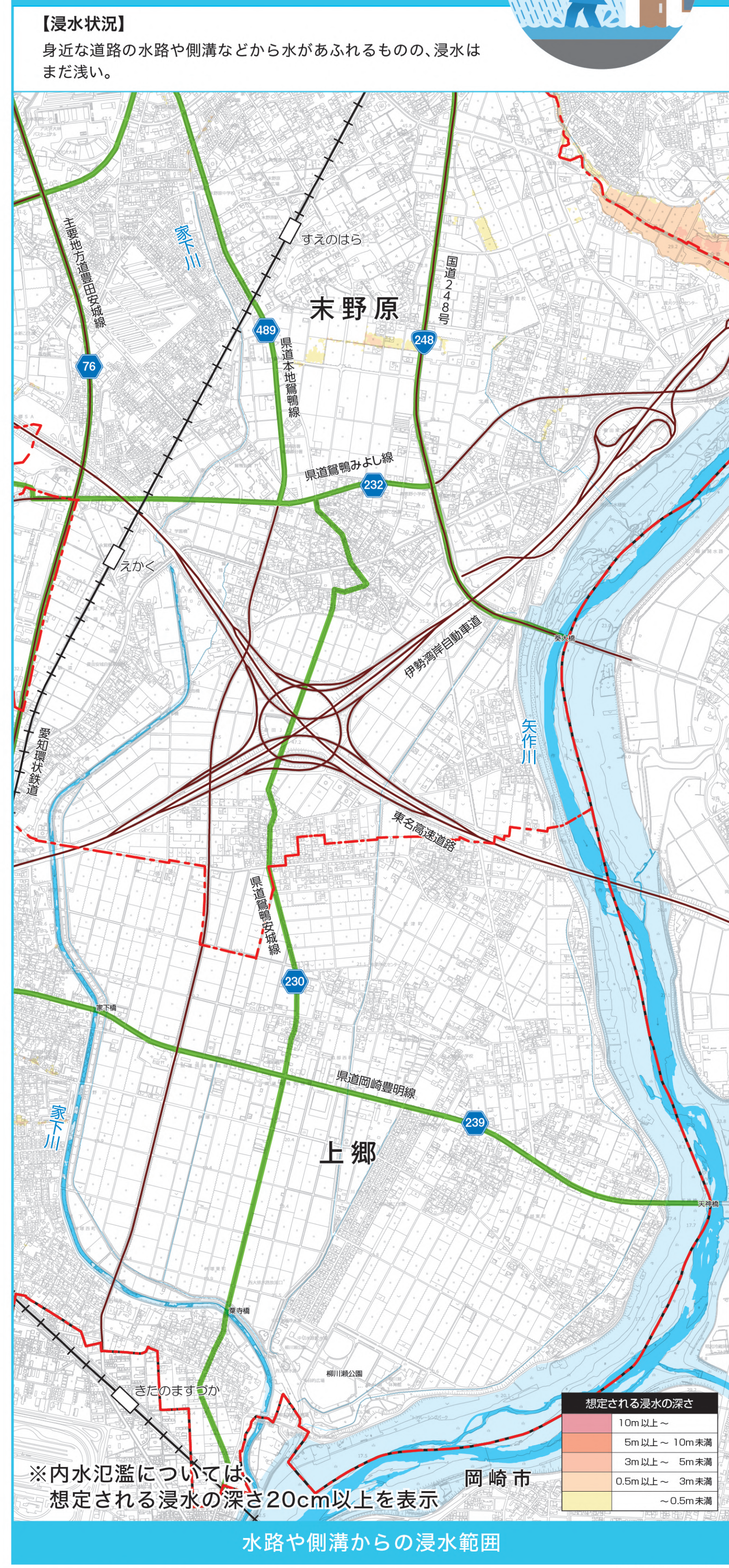
指定緊急避難場所 災害の危険から身を守るために緊急的な避難先として市が指定している施設です。風水害時に使用できない緊急避難場所もあります。	車中泊 安全な場所に停めた車中での避難です。プライバシー確保に努め、コミュニケーション設備や対面など体調管理に注意が必要です。指定緊急避難場所駐車場のほか、一時的に開設される一時避難場所や一時車両退避場所を活用しましょう。
自宅 屋外に避難する方がかえって危険な場合があるため、屋内で身の安全を確保する在宅避難も考えましょう。危険を感じたら自宅の2階へ垂直避難するなど身を守りましょう。	自主避難場所 自治区が指定する避難場所です。緊急避難場所が開設されるまでの待機場所や住民の避難所など地域によって指定の有無や取扱いが異なります。
親類・知人宅 安全な場所に身を寄せられる親類や知人がいれば、避難先として活用を考えましょう。日頃から避難について相談しておきましょう。	緊急退避場所(最後に命を守る場所) 逃げ遅れた場合などに、命を守るための緊急的に安全を確保する場所です。すぐに移動できる少しでも安全な場所を、あらかじめ緊急退避場所として決めておきましょう。



雨が激しく・長くなるほど、発生する洪水の規模が大きくなります。

1 大雨の初期・浸水の発生(激しい雨が降り続く)
10年に1回の確率で発生する規模の大雨

【浸水状況】
 身近な道路の水路や側溝などから水があふれるものの、浸水はまだ浅い。



大雨が降った時に生じる災害リスク

河川氾濫による浸水
 河川の水位が上昇し、堤防から水があふれたり、堤防が崩れたりすると、家屋、道路、農地などが水につかります。大雨の規模によっては、ビルの5階以上が水につかる箇所も出てきます。

家屋倒壊等氾濫想定区域
 大規模な洪水が発生した場合、家屋が倒壊もしくは流失する危険がある区域です。水平避難が必要であり、垂直避難を避けるべき区域です。家屋が倒壊する原因は、堤防が決壊した場合に発生する激しい氾濫流や河川の流れによって護岸や堤防と共に侵食される河岸侵食などを想定しています。

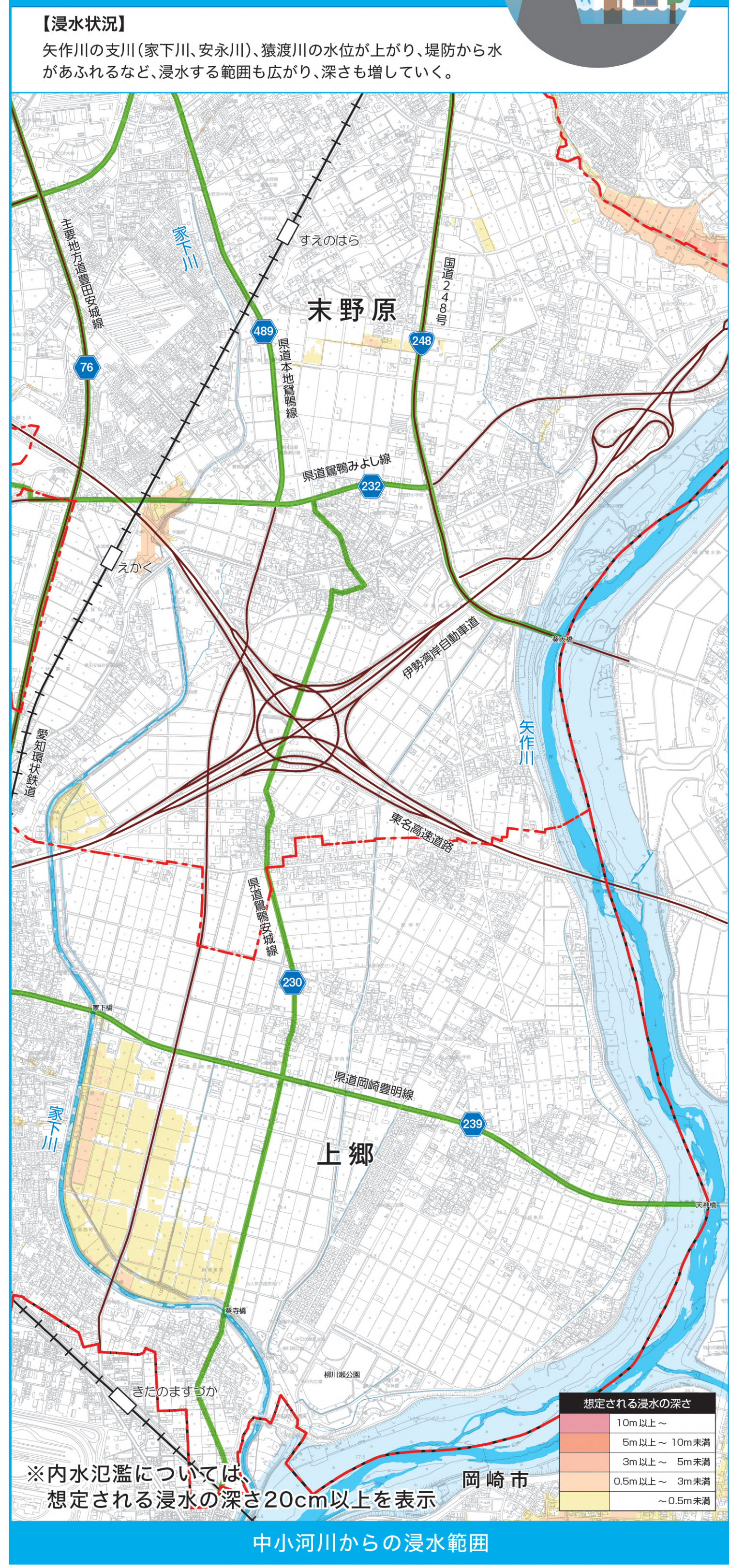
ため池の決壊
 ため池は、利水目的(農業等に使用)以外に、大雨の時に水を一時的に貯める機能を持っています。ため池が決壊した場合は、ため池の下流側で浸水が発生する可能性があります。

土砂災害
 大雨に伴って、山の斜面やけが崩れる「かけ崩れ」、緩やかな斜面が地下水の影響などでゆくゆくと崩れていく「地すべり」、崩れた土砂が雨水や川の水と混じって流れ、家屋、道路、農地が土砂で埋まる「土石流」などが発生する災害です。

台風や豪雨によって引き起こされる洪水は、「雨の強さ」や「あふれる場所」(大川、中小河川、水路など)によって、あなたの自宅に被害を与えるのか、また、どれくらいの被害となるかが異なります。例えば、①激しい雨が続く場合には、水路や側溝から水があふれることがあります。さらに、②非常に激しい雨が続く場合には、中小河川(家下川、猿渡川、安永川などの河川)からも水があふれることがあります。さらに、③猛烈な雨が降り続く場合には、大川(矢作川)から水があふれることがあります。

2 雨が強くなる・浸水の広がり(非常に激しい雨が降り続く)
30~50年に1回の確率で発生する規模の大雨

【浸水状況】
 矢作川の支川(家下川、安永川)、猿渡川の水位が上がり、堤防から水があふれるなど、浸水する範囲も広がり、深さも増していく。



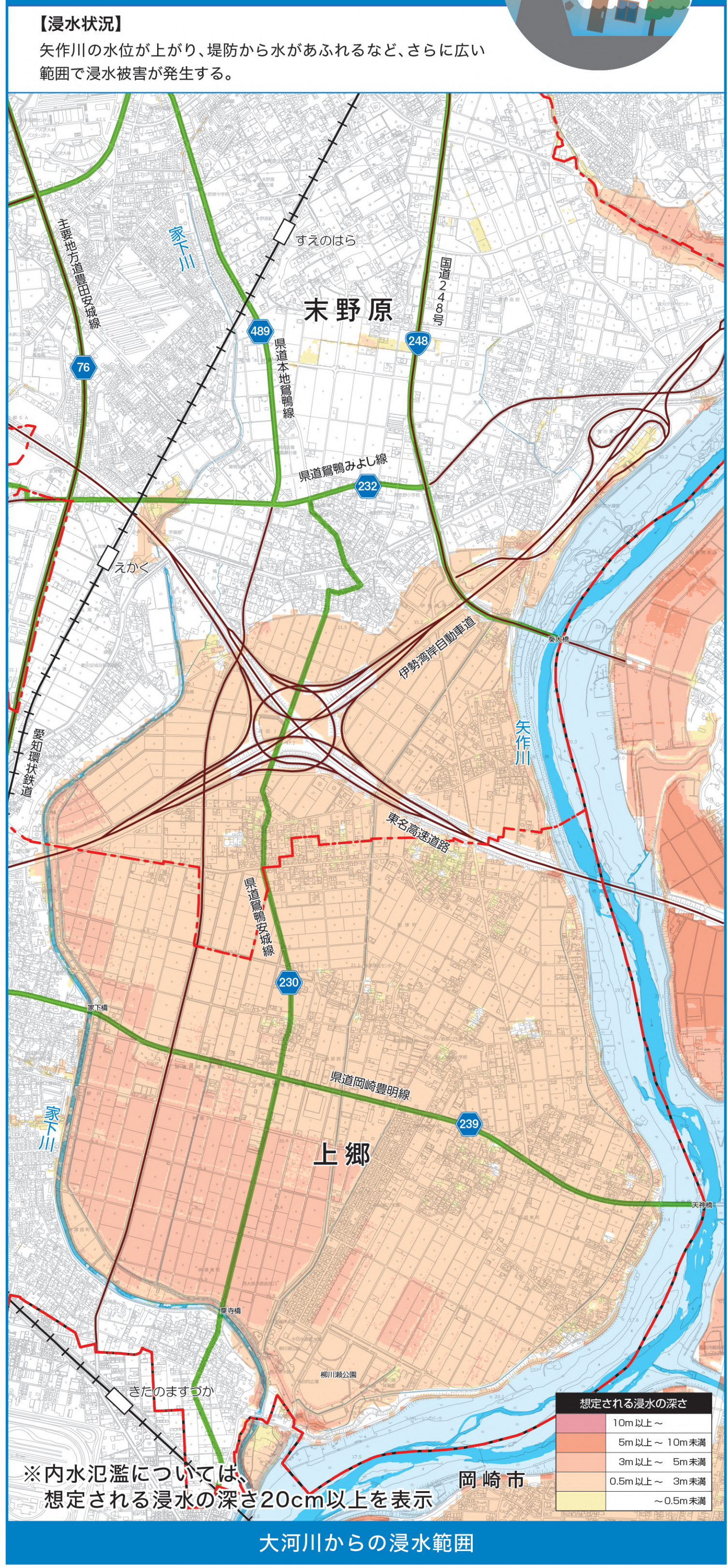
内水氾濫による浸水
 水路やマンホールから水があふれたり、低い土地では水が溜まったままになります。通常、まちに降った雨は、水路や側溝などを通して河川に排水されますが、大雨が降ると、河川水位が上がると、水路から河川に排水されにくくなります。河川の水位が下がらないと、浸水が長時間続く箇所も出てきます。

ため池の決壊
 ため池は、利水目的(農業等に使用)以外に、大雨の時に水を一時的に貯める機能を持っています。ため池が決壊した場合は、ため池の下流側で浸水が発生する可能性があります。

土砂災害
 大雨に伴って、山の斜面やけが崩れる「かけ崩れ」、緩やかな斜面が地下水の影響などでゆくゆくと崩れていく「地すべり」、崩れた土砂が雨水や川の水と混じって流れ、家屋、道路、農地が土砂で埋まる「土石流」などが発生する災害です。

3 さらに雨が強くなる・浸水のさらなる広がり(猛烈な雨が降り続く)
150年に1回の確率で発生する規模の大雨

【浸水状況】
 矢作川の水位が上がり、堤防から水があふれるなど、さらに広い範囲で浸水被害が発生する。



土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)
 土砂災害が発生した場合に、住民の生命や身体に、危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)
 土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。